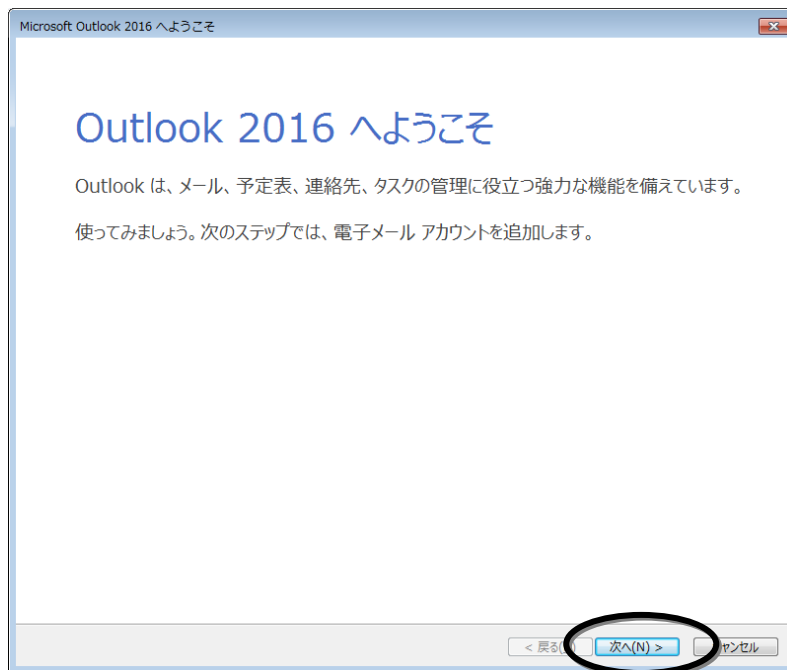


第5章 メールソフトの設定 — Microsoft Outlook 2016

ここでは、マイクロソフト社製メールソフト「Microsoft Outlook 2016」の設定方法について、Windows 7の画面にて案内いたします。

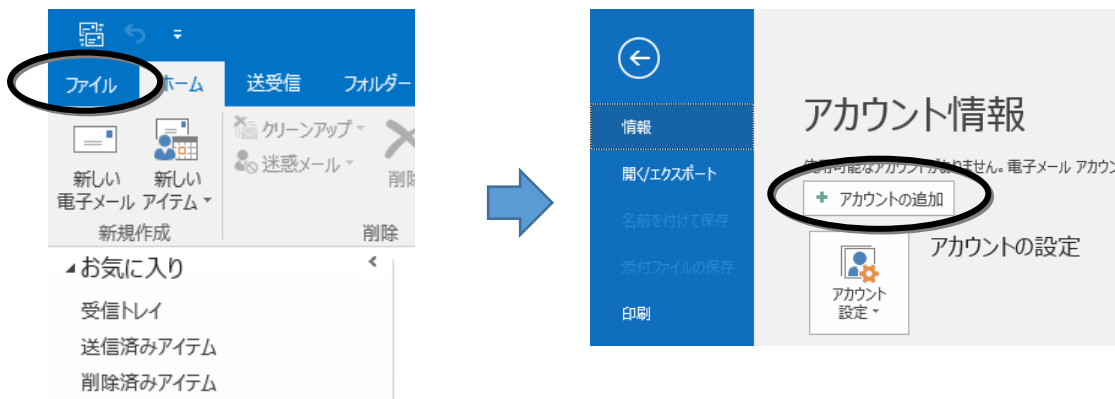
お手元に、お客様の登録情報を記載いたしました「登録完了のお知らせ」をご用意ください。

- (1) Microsoft Outlook 2016 を起動し、「Outlook 2016 へようこそ」の画面が表示されたら [次へ(N)>] ボタンをクリックしてください。(Outlook 2016 インストール後の初回起動時)

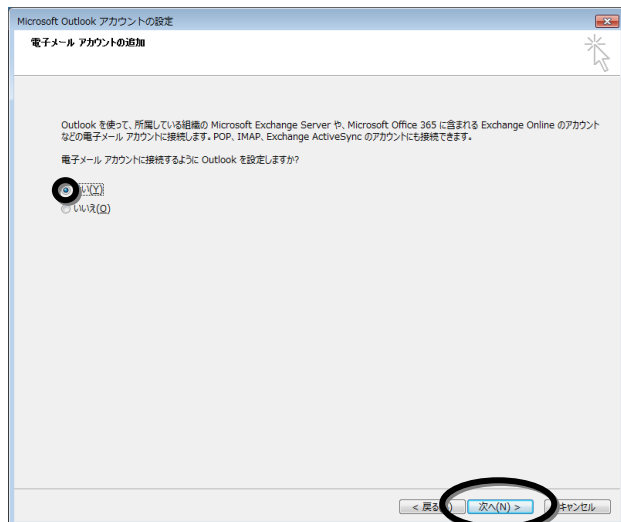


※ 「Outlook 2016 へようこそ」の画面が表示されず起動した場合

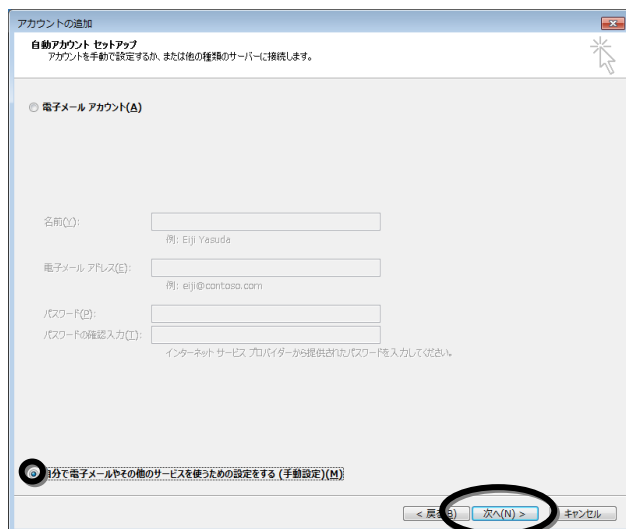
メニューバーの[ファイル]をクリックし、[アカウントの追加]をクリックしてください。P.36(3)の画面が表示されますので、そちらより設定を行ってください。



(2) [はい(Y)] にチェックを入れ、[次へ(N)>] ボタンをクリックしてください。



(3) [自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)(M)] にチェックを入れ、[次へ(N)>] ボタンをクリックしてください。



(4) [POP または IMAP(P)] にチェックを入れ、[次へ(N)>] ボタンをクリックしてください。

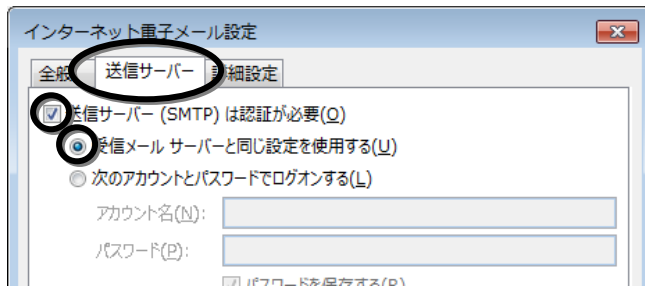


(5) 以下の情報を入力し、[詳細設定(M)...] ボタンをクリックしてください。

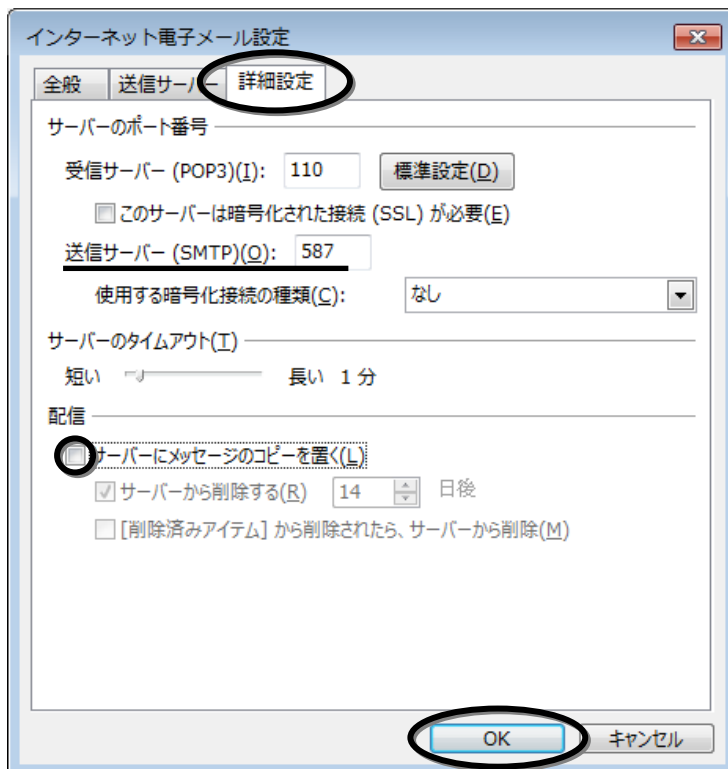
The screenshot shows a dialog box titled "アカウントの追加" (Add Account) with a subtitle "POP と IMAP のアカウント設定" (POP and IMAP Account Settings). The main instruction is "お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。" (Enter the settings for the email server of your account). The dialog is divided into several sections: "ユーザー情報" (User Information) with fields for name and email address; "サーバー情報" (Server Information) with a dropdown for account type (set to POP3) and fields for receiving and sending mail servers; "メールサーバーへのログイン情報" (Login Information) with fields for account name and password, and a checkbox to save the password; and "アカウント設定のテスト" (Test Account Settings) with a checkbox for automatic testing and a section for "新しいメッセージの配信先" (New Message Delivery Location) with radio buttons for "新しい Outlook データ ファイル" (New Outlook Data File) and "既存の Outlook データ ファイル" (Existing Outlook Data File). A "詳細設定(M)..." button is circled in red. Navigation buttons at the bottom include "< 戻る(B)" (Back), "次へ(N) >" (Next), and "キャンセル" (Cancel).

名前(Y):	お客様のお名前など、ご自由に入力ください。 ここで設定した名前が、メールの送り先で表示されます。
電子メールアドレス(E):	エイリアスアドレスを入力してください。 エイリアスアドレスを利用されない場合は、「登録完了のお知らせ」に記載のメールアドレスを入力してください。
アカウントの種類(A):	POP 3
受信メールサーバー(I):	「登録完了のお知らせ」に記載の受信メール(POP)サーバー名
送信メールサーバー(SMTP)(Q):	「登録完了のお知らせ」に記載の送信メール(SMTP)サーバー名
アカウント名(U):	「登録完了のお知らせ」に記載のメールアドレス
パスワード(P):	「登録完了のお知らせ」に記載の暫定メールパスワード ※ パスワードを変更された場合は、変更後のパスワード ※ パスワードは●印で表示されます
パスワードを保存する(R)	チェックを入れてください
メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)	チェックを外してください

- (6) [送信サーバー] タブをクリックし、[送信サーバー(SMTP)は認証が必要(Q)] にチェックを入れ、[受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)] にチェックを入れてください。



- (7) [詳細設定] タブをクリックし、[送信サーバー(SMTP)(Q):] を 587 へ変更し、[サーバーにメッセージのコピーを置く(L)] のチェックを外し、[OK] ボタンをクリックしてください。



※ 「サーバーにメッセージのコピーを置く」とは・・・

[サーバーにメッセージのコピーを置く(L)] にチェックを入れると、パソコンで受信したメールがサーバーにも残るため、別のパソコンで同じメールを受信することが出来たり、パソコンが壊れて受信したメールがパソコンから消えてしまった場合でも、改めてサーバーからメールを受信することが可能となります。

ただ、メールはサーバーに残ったままになるため、サーバーのメールボックスの容量が一杯となり、新しいメールが受信出来なくなる可能性がございます。

サーバーにメッセージのコピーを置く場合は、上記画面の [サーバーにメッセージのコピーを置く(L)] にチェックを入れた上で、[サーバーから削除する(R)] にチェックを入れ、定期的に古いメールが削除されるよう、日数を設定いただきますようお願いいたします。

(8) [次へ(N)>] ボタンをクリックしてください。

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(N):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(O):

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(L):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(B)

メール サーバーがセキュリティで保護された/(スワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
 新しい Outlook データファイル(N)
 既存の Outlook データファイル(X)

詳細設定(D)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

(9) すべてのテストが完了したら、[閉じる(C)] ボタンをクリックしてください。

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)
閉じる(C)

タスク	エラー
タスク	状況
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログイン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

(10) [完了] ボタンをクリックしてください。

アカウントの追加

すべて完了しました

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

別のアカウントの追加(A)...

< 戻る 完了

以上で、Microsoft Outlook 2016 の設定は完了です。